

やまがた木育プログラム体験会

スギのストラップづくり やまがたウッドフェスティバル



10月19日(土)、20日(日)にやまがたウッドフェスティバル(会場:やまぎん県民ホール)にて、やまがた木育プログラム体験会を開催しました。講師として、仲山常吉さん(米沢)にご活躍いただきました。今回は県の森林ノミクス推進課とも連携して開催しました。

体験会では、初めてスギの葉やスギの実、少花粉スギの苗木の観察を行いました。参加者からは、スギの葉がチクチクとした感触であることや、スギの実を初めて見たという感想が聞かれました。

ストラップ作りでは、スギ材をやすりで滑らかに削り、油を塗布し、好きな色の紐とビーズ

10月19日(土)、20日(日)にやまがたウッドフェスティバル(会場:やまぎん県民ホール)にて、やまがた木育プログラム体験会を開催しました。講師として、仲山常吉さん(米沢)にご活躍いただきました。今回は県の森林ノミクス推進課とも連携して開催しました。

体験会では、初めてスギの葉やスギの実、少花粉スギの苗木の観察を行いました。参加者からは、スギの葉がチクチクとした感触であることや、スギの実を初めて見たという感想が聞かれました。

ストラップ作りでは、スギ材をやすりで滑らかに削り、油を塗布し、好きな色の紐とビーズ



レーザー刻印例

【参加者の感想】

- ・やすりで削るとつるつるになることに驚いた
- ・スギの葉がチクチクしていた
- ・スギの実を始めて見た
- ・花粉の少ないスギがあることを初めて知った
- ・意外とやすりで削れることにびっくりした。
- ・山形に来て1番最初の良い思い出ができた

【スタッフの振り返り】

- ・短時間での体験会の場合、講師が司会進行も含め行う方が、進めやすい。
- ・自由に話せる雰囲気があり、楽しく行えた。
- ・テントブースの場所、テーブルのレイアウトが良かった。
- ・屋台の木琴の音が響いて、講師の話が聞き取りづらい参加者がいたため、ハンドマイクが必要。
- ・説明するトピックを厳選する必要がある。

62名の方にご参加いただきました。

作成日
2024年10月23日
やまがた森林と緑の推進機構 緑化推進課

ひとこと

今回は、環境展同様、スギのストラップ作りを行いました。

本会場では、短時間でスギの概要とやすりの使い方を伝える必要があり、工夫が求められましたが、その中でも参加者個人との対話に努め、学びを深めることができたと思います。(担当S)